

動画セミナー

第6波から終息期の新型コロナ対策

－オミクロン株対策から感染対策緩和へ－

年明けから始まったオミクロン株による爆発的な感染拡大により、従来とは桁違いの感染者数の拡大が確実視されています。一方でブースター接種や経口治療薬の登場で、今後重症化率・死亡率は確実に減少します。驚異的な感染者数増加と終息への移行という難しい局面で、施設はどのような感染対策を講じれば良いのでしょうか？

今すぐ抜粋版を試聴しよう！（抜粋版11分・本編59分）
<https://youtu.be/GAJiHbYAdbo>



動画セミナー提供方法

- 提供対象：介護事業者団体・介護事業法人など
- 視聴期間：1ヶ月以上1ヶ月単位で設定
- 提供資料：セミナーテキスト
- 視聴開始：任意の期日を設定できます
- 提供価格：介護事業者団体55,000円（税込）
介護事業法人44,000円（税込）
※配信期間2カ月以上は割増必要

動画セミナー視聴までの流れ

- ①申込書を弊社宛メールで送付
申込書は弊社ホームページで：www.anzen-kaigo.com
- ②弊社より主催者にセミナー視聴ツールを送付
URL・QRコード・パスワード・セミナーテキスト・付属資料
- ③視聴者にURL・QRコード・パスワードを案内
- ④参加者はパソコンやスマホでセミナーを視聴

1. 第6波オミクロン株対策
 - ・施設のオミクロン感染対策15のポイント
2. 終息までのプロセスと対策緩和の考え方
 - ・新型コロナはどのように終息するのか？
 - ・完全終息までの3つの段階（フェーズ）
 - ・各段階での感染対策緩和の方針
 - ・感染状況に応じた緩和策の2つの検討方法
3. 感染対策緩和のための基本知識
 - ・新型コロナウイルスの知識
 - ・施設の感染症対策の知識
4. 感染対策緩和策の検討方法
 - ・現状の感染対策をチェックする
 - ・こんな対策は今すぐ見直す
 - ・感染対策の緩和計画モデル
5. 新たな問題への対応

「未接種利用者の家族向け案内文」など
お役立ちツールを差し上げます

■ポイント6：職員から利用者への感染防止策の徹底
職員が感染していた時、少しでも利用者への感染を防ぐために、身体介護時の感染防止対策を徹底して下さい。特に「顔が密接しない介助方法」は重要です。



● 感染対策の緩和計画モデル

大項目	対策の種類	感染対策	対策継続期	完全移行期	完全終息期	備考	
ウイルス侵入防止対策	職員自身の感染対策	正しい衛生行動(手洗い/マスクなど) 3密を避ける行動 感染源を越える移動や密接行動は制限し、事前報告 会合や会議への参加を控える	○	○	×		
	毎日検温		○	×	×		
	検温		○	○	○		
	手洗い		○	○	○		
	消毒		○	○	○		
	更衣室での会話制限(人数制限・換気)		○	×	×		
	マスクの交換		○	○	×		
	休憩時	検温・手洗い/マスク着用(車を避ける・換気・大声を出さない) 食事時の会話制限(黙食)	○	×	×		
	夜勤勤務時、シフト、交代	夜勤勤務時、シフト、交代による検温	○	×	×		
	外部のサービス利用	移動禁止(足部)による検温	○	×	×		
	訪問介護者	顔が密接しない検温	○	×	×		
	薬局/商店	密接制限(マスク着用/オンライン)	○	×	×		
	外出・外出	不要不急は原則、禁止	○	×	×		
	職員から利用者への対応	身体介護	マスク着用/大声出さない/1ヶ所1手洗い/極力短時間/手袋	○	○	×	※マスク着用のみ
		排せつ介助	マスク着用/手袋/アイガード着用/大声出さない	○	○	×	※マスク着用のみ
食事介助		マスク着用/手袋/大声出さない/テーブル消毒	○	○	×	※マスク着用のみ	
更衣介助		マスク着用/アイガード/手袋着用/大声出さない	○	○	×	※マスク着用のみ	
口腔ケア		マスク着用/アイガード/手袋着用/大声出さない	○	○	×	※マスク着用のみ	
拭浴	マスク着用/大声出さない/手袋	○	○	×	※マスク着用のみ		

セミナーに関するお問い合わせは

株式会社安全な介護 受付担当 澤田
 mail:soudan@nanasha.co.jp TEL:03-5995-2275